

学生研究成果発表コンテスト

TOLIC(東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター)は、医療デバイスの研究開発を行う産学官金の連携組織です。TOLICでは、多くの高校生や大学生など、この分野に関心を持ってもらうために独自の人材育成事業を行っています。その一環として、通常のアカデミック主体の学会発表に比べ、社会実装を強く意識したプレゼンテーションの場を昨年に続き設けました。この分野に関心のある学生諸君の積極的な参加を期待します。

第2回ヘルステック・デバイス・フォーラム実行委員長 岩淵 明 (前岩手大学学長)



発表者募集! 本審査での発表10件

1次審査の通過者は、8月5日(金)に開催される「ヘルステック・デバイス・フォーラム」で発表いただき、本審査を行います。

応募条件

全国の高専、大学、大学院で下記①～④の関連分野の研究をしている学生(学年は問わず)。

①
診断デバイス系
(検査デバイス等)

②
バイオデバイス系
(細胞培養等)

③
DX・ロボット系
(自動化技術等)

④
QOLデバイス系
(リハビリ装置等)

応募方法

所定の応募申請書に記載し、TOLIC事務局まで、メールにて応募ください。応募にあたっては、応募者の大学関係者等の推薦をお願いします。※応募申請書は、TOLICホームページからダウンロードしてください。応募書類締め切り 2022年6月20日(月)

1次審査

審査員が書面審査を行い、審査結果を6月30日(木)までに応募者に通知します。1次審査を通過した研究成果は、本審査に進みます。

1次審査員 岩淵 明 実行委員長(前岩手大学学長)、小寺秀俊氏(前理化学研究所理事)

本審査

Presentation 2022年8月5日(金)
審査会場 ヘルステック・イノベーション・ハブ (盛岡市北飯岡2-4-23)
発表方法 本審査は、当日開催の「ヘルステック・デバイス・フォーラム」会場で行います。
・14:00~15:00 ショートプレゼンテーション @5分×10件
・15:00~17:00 ポスターセッション
ショートプレゼンテーション後、ポスターの前でフォーラム参加者がFace-to-Faceの質疑応答を行います。
※A0用ポスターを掲示するボードは事務局で準備します。



本審査方法 フォーラム参加者が自由に投票し、投票数順位により最優秀賞、優秀賞を決定します。

表彰

最優秀賞 1名(またはグループ) 賞状と副賞(5万円相当の品)
優秀賞 3名(またはグループ) 賞状と副賞(1万円相当の品)

経費支援

発表者の盛岡までの旅費・宿泊費用の実費を補助をします。
※上限5万円/人(グループの場合は、1グループ上限5万円)

お問い合わせ先

下記アドレスから、TOLIC事務局(担当:小笠原)までお問い合わせください。
お問い合わせ先 E-mail: contact@tolic.jp (携帯:090-9038-1226)
TOLIC事務局 株式会社TOLIMS内 盛岡市北飯岡2-4-23 ヘルステック・イノベーション・ハブ

